

琵琶詩吟名匠録

錦琵琶本部
宗家 水藤 錦櫻
176 東京都練馬区旭町三ノ三ノ四

筑前琵琶橋会師範

旭柳会 松本 旭柳
461 名古屋市東区東外堀町二ノ六

筑前琵琶橋会

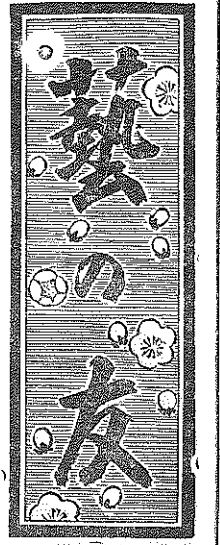
師範 山上 旭壽
150 東京都渋谷区東二丁目八ノ二

錦心流琵琶輝派宗家

輝水会本部
113 東京都文京区本郷三ノ三

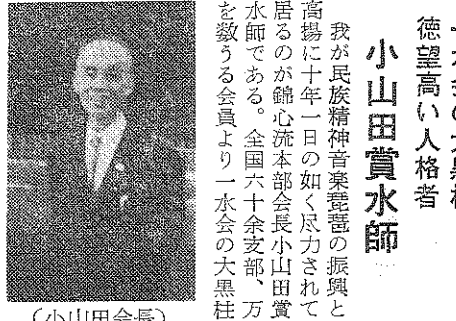
筑前琵琶、詩吟撰橋流

師範 佐野 旭晴
657 神戸市灘区上河原通三ノ二



十一月号 琵琶特集

杯水▲徳多錦心 本部荻野甲水
宮原瑞水、小池幸水(以上)



(小山田会長)

錦心流一水会の
大行事錦心祭
全国大会演奏会

懐古 足利吉田竜水▲太田道灌
甲府山口棋水▲吹雪の敵

一水会の大黒柱
徳望高い人格者
小山田賞水師

Advertisement for 'Shinno no Taikai' (新刊発表「設楽ヶ原」) featuring Shinno Hironobu. Includes performance date, venue, and list of performers.

昭和四十七年十一月一日発行

編集発行者 鈴木 木替士

東京都練馬区豊玉北五ノ一一 電話(九九一)〇三六三番 芸の友社

西宮市文化祭参加
三浦蓮水師主催

琵琶詩吟の会

十月廿九日夙川の
松下記念ホールで

錦心流琵琶開西の女王と讃えら
れる西宮市夙川の三浦蓮水師は、
琵琶楽研修の年も永く、天稟の美
声と、研鑽の妙技が、博愛婦徳
の人情美行が積み重ねて現在の人
気を占めたが、琵琶と詩吟両道の
指導者として邦楽界の珠玉であ
る。また師の夫君松野紫雲氏は史
実の研究家で琵琶歌の作家とし



(三浦蓮水師)

て高名で、十余の作を琵琶発展の
ため出版提供して貢献されるなど
多くの美談を残して七十七の喜寿に
野先生が今年生誕七十七の喜寿に
なられたのを記念し、西宮文化祭
参加として蓮水会主催の琵琶と詩
吟詩吟の会を十月二十九日午後〇
時半より夙川公民館の松下記念ホ
ールに於て開催される。今回の催
しは特に作者へ対する感謝の礼を
意味して松野先生作詩の曲「屋島
回顧」、「菊水の旗」、「琵琶歌」
「文天祥」、「大和横古」、「嚴
島の歌」、「日蓮誕生」を選んで
一挙に演奏されるが、奏者は三浦
蓮水、山崎旭幸、蔵本司水、平井

春嶺、久内舟水諸氏と他で京阪神
新界に定評の名人と名手でその成
果が期待される。

会は役員の開会の辞、蓮水会員
の合吟「蓮水会歌」で開幕し、詩
吟十五題がつづき、詩舞、琵琶、
詩吟、詩舞等十餘番が演じられて
御挨拶となり、加藤後援会長、辰
馬市長が述べられ、更に琵琶舞
「母常盤」が三浦師の歌で青柳
流の三花形が踊る。続いて琵琶三
曲が久内、平井、蔵本師等の各独
奏であり、詩舞「祝賀詩」が尺八
伴奏で上演、更に吟三題あつて筑
前琵琶の名人山崎旭幸さんが松野
先生作「嚴島の歌」を、最後に三浦
蓮水会主催の松野師作「日蓮誕生」
の演奏で終る予定である。いつも
好人気の三浦師の会として今日の盛
況が予想に難くない。

浅野晴風師大会

十一月三日十時
中野公会堂にて



(浅野晴風師)

東京に於ける薩調琵琶の名匠で
詩吟の大家である浅野晴風師は、
厳格な内にも礼儀の正しい良師と
定評され多くの優技会員を擁して
一方の旗頭であるが、師が毎年一
回開く晴風会秋の大会は、会員の

精緻と協賛各流との競技でフアン
待望の的である。今年の大会は十
一月三日文化の日の午前十時より
午後四時半まで中野区公会堂に於
て開催されるが、出演者は浅野晴
風会主催の各会員と賛助に錦心流
の谷澤水、山崎典水、正派開口竜
城、筑前派の押川旭葉、原島旭雄
の五名流が各真技を競うと言うの
で今日の盛況が期待される。主な
演者当目は次の通り。

城山会の演奏会

十一月五日一時
大崎三州俱樂部

絃聖と称えられた故吉村岳城先
生の事蹟を継ぐ城山会では、軽部
岳瑞師を中心となつて斯道の振興
に活躍されつつあるが、秋の琵琶
演奏会を十一月五日午後一時より
品川区上大崎二丁目二〇ノ二七三

州俱樂部にて開催される。出演者
は会員の山木岳盛、大塚岳峻、輕
部岳瑞、杉秀夫、新納岳彦、石山
岳殿、宮崎岳登、吉田勝江、津和
田春男、伊藤富康、田村浩司、大
宮春水の諸氏と、賛助に正統会の
栗原雨竹、生田晃堂、吉成登城、
大館派の前田洲月、桑名洲聖、宮
崎洲香の諸名手で、久し振りの各
派顔合せ競演が期待されよう。

神宮琵琶講
三代目講長
名望家 内山裕水師



(内山裕水師)

北海道鎮守神として札幌市に奉
祀される北海道神宮に、日本精神
象徴の琵琶講が創立されたのは十
年程以前である。琵琶の長老中津
井庶水師が初代講長に就任された
が昨年逝去され、佐々木姿水氏が
二代を継いだ。去月同地の芸家で
詩吟界の総帥である名望家内山岳
俊こと内山裕水師が三代目講長に
推挙され先般就任されたのであ
る。

謹告
本紙は昭和二十五年春に創刊
以来既に二十三年、この間一回
の休刊もなく月刊を続行し皆様の
の御支援の下に文化芸能の振興
に一貫努力して参りました。然
し世情の変遷につれ諸物価の高
騰につき、郵便料、交通費の値
上げ改正と、人件費、印刷費等
も再三に亘り上昇されました現
状では止むなく料金の改定を行
わねばならぬ次第を御理解願
度く茲に申し上げます。

芸の友社

東京練馬区豊玉北五ノ一
電話 〇三六三番
堀田旭甲師上京

高松宮妃名譽総裁をお迎えし
第五回全国吟剣詩舞道大会

十一月五日、九段の日本武道館にて



(笹川会長)

日本精神頌揚の強力な指導者で
全世界に博愛主義の偉大な仁徳家
と名高い笹川良一先生が会長で
ある日本吟剣詩舞道大会の第五回
全国吟剣詩舞道大会が、十一月五
日午前九時より東京九段坂上の日
本武道館大会場にて開催される。
日本吟剣詩舞道大会は、会員全
国に二百数十万人を有し高松宮妃
殿下を名譽総裁に戴き、岸元首相
と足立元日商會頭を副総裁、笹川

琵琶道五十年記念
47年度芸術祭参加
名人 水藤錦襪師
リサイタル

十一月十日夜六時
日経ホールにて

現代琵琶界を代表する名人と名
声海外にまで轟く錦琵琶家水藤
錦襪師は、幼少の頃よりこの道に
入り練磨研究を重ねる事五十年。
天恵の魅力に富んだ美声と手法は
今日の大衆を為したが、師は琵琶
道五十年を記念し、文化庁芸術祭
参加の下に来る十一月十日夜六時
半から大手町の日経ホールに於て
リサイタルを開催される。



(水藤錦襪師)

の曲は錦襪師並に一門の最新部水
藤波板華、津谷松佳三精銳との合
奏で、吟舞家の名匠水藤流宗家の

新曲を発表する
名匠田中旭嶺師
筑前琵琶演奏会

十一月十八日〇時半
銀座交詢社にて

東筑琵琶界の名匠田中旭嶺女師
は、レコード登場の花玉と謳われ
全国的に名譽を轟かせた大家であ
るが、師の年一回の秋の琵琶演奏
大会が来る十一月十八日午後〇時
半より銀座交詢社ホールに於て催
される。この大会には例年の如く
指導中の新人若手会員少女と花形
並に古参手連に、薩調派より有
名人数名が参加して花を添える



(田中旭嶺師)

が、特に愛好者の興味の的は旭嶺
師が大会毎に発表される新曲で、
今年には新平家物語より素材され
た「神輿振り」を初上演すると。
作曲に造詣の深い旭嶺女史の新作
は大いに期待されよう。出演者は
宮田康弘、堀川敦子両少年、若宮
旭英、佐々木陸子、小池玲子、齊
藤よし江の若手花形、大竹旭比佐
須田旭綱、若林旭洋、吉田旭明の
首脳組に、薩派の花形清川風舟、
古老の大塚岳峻、錦心流の名望家
戸谷曝水師他三名での組合曲であ
る。主な曲は、五丈原(須田)、
門出の舞(若林)、水戸黄門(吉
田)に田中師の新曲「神輿振り」
である。

巨星 友吉澄水師
一水会を脱会す

独特の妙節と魅力的な美声で、
全国琵琶フアンより錦心流随一の
芸豪者と讃えられ人気の頂点にあ
った東京の友吉澄水師は、今回感
ずる所あつて錦心流一水会より脱
退された。師は円満重厚の社交
家で、錦心派の次代を荷う大家と
目され、衆を抜く妙技は他の追従
を許さぬものである。師は人情味
豊かな礼節人としても有名である

十一月二十二日 午後十一時 開演 会場 大阪 三越ホール
旭萃会全国大会
主催 山崎旭萃会 後援 山崎旭萃後援会

名人 前田秋声師 二十一年ぶりに 故三輪師七回忌追悼

名流五師協賛の 桃友会琵琶大会 十一月二十二日に 中小企業会館で

名古屋市中に於ける錦心流の大家として、頗る人気の高かつた三輪師水師が逝いて七年、師の教えを受けた門下が桃友会を結成して、精神文化の振興に精進を重ねつつあるが、故師の七回忌を迎え追悼と慰霊のため来る十一月二十一日午後一時より中區大須の中小企業会館六階ホールに於て琵琶演奏会を開催される。この催しには中日新聞一水会名古屋支部、中部琵琶連盟と東京の芸の友社が後援され、出演者も會員の外一水会名古屋支部の幹部、賛助として地元の筑前派の名匠松本旭柳師、大阪の中山風水さん、東京よりは正大から昭和初期に名古屋を活躍の中心に大活躍された名人前田秋声師、正派正絃の關將遠藤鶴東、輝派輝水会本部の主任輝錦師の両師が出演される事となり、珍らしい大顔合せであるのが、期待と前人氣を醸しているのが、盛會が予想される。出演者と曲目の通り。(出演順位)


十一月二十二日に
中小企業会館で

千葉 遠藤鶴東師

薩摩琵琶東京正絃会の關將として、人気を遠藤鶴東師は、千葉真千菓市の人で、大正十三年に名人故林鶴殿師の門に入り、研修、戦後は西田長祐、辻剛兩師の指導を受け、現在に至るが、戦前は中等学校

東京 前田秋声師

琵琶界の最盛期であった大正から昭和初期に名古屋を根拠に、近県から遠く朝鮮にまで名声を轟かせたのは前田師である。永田師の家の寵を受け、豪傑な芸風と美声の大家で、到る所で大衆を博した。



(前田秋声師)

横濱生れの俠氣に富む人情家であり、琵琶界には稀な礼儀の正しい名士で、社交家である。昭和十年名古屋より東京へ移住され、斯界の各大家と重視されている。今回の名古屋出演は二十年ぶりので故郷を飾る花である。

山崎旭萃名人の 旭萃会全国大会

十一月二十二日
大阪三越ホール

筑前琵琶の名人で大和流琵琶吟家である大阪の山崎旭萃師は、京阪神を本拠に東京にも本部を置き北は北海道から南は九州まで活躍し、アメリカでも旅行して、道普及に奔走され、名実共に現代斯界の第一人者であるが、旭萃会が毎年一回開く全国大会演奏会には来

文化祭参加演奏会

十一月二十三日夜十時

山田幻水師会長の横須賀琵琶連盟主催、市教委と文化協会後援で十一月二十二夜一時より田浦公民館にて文化祭参加の琵琶演奏大会を開催する。出演者は末吉石井、瀬谷、細田、鈴木、齊藤、山本の各女流、酒井、森、小保内安西、高橋、土橋、鈴木、石井、平野、山田、曾我の男子組で、会長の首脳と全會員である。当日平野師は新曲「琵琶塚」を新平家物語より資料し作曲して発表されると

安倍仲鷹「放送」

十一月二日夜十時

琵琶界稀世の偉人と称えられる名人鶴田錦史師が、NHKの依頼で本年度の芸術祭参加作品として「深尾須磨子作詩」安倍仲鷹「放送」を作曲し、十一月二日夜十時十五分にNHK、NHKステレオ邦楽鑑賞会に於て初めて発表、放送される。この曲は従来とは全く異なる、五種の琵琶を使って音響を微妙に高調低下し豪壯を極め、典雅美の極致を表現し、當って何人も表現し得ぬ素晴らしい芸術である。助奏は半田綾子、田中雪雄氏で、兎に角聞き流せぬ大傑作である。

横須賀琵琶連盟の文化祭参加演奏会

十一月二十三日夜十時

山田幻水師会長の横須賀琵琶連盟主催、市教委と文化協会後援で十一月二十二夜一時より田浦公民館にて文化祭参加の琵琶演奏大会を開催する。出演者は末吉石井、瀬谷、細田、鈴木、齊藤、山本の各女流、酒井、森、小保内安西、高橋、土橋、鈴木、石井、平野、山田、曾我の男子組で、会長の首脳と全會員である。当日平野師は新曲「琵琶塚」を新平家物語より資料し作曲して発表されると

筑前 田中旭嶺秋の大会

十一月十八日(土) 正午開場
十一月十九日(日) 十二時半開場

会場 東京銀座 交詢社ホール

新曲発表 新平家より「神輿振り」

戸谷 曙水 主催 筑前 旭嶺秋 会

大塚 岳峻

琵琶コンクール 入賞者が決定す

日本琵琶楽協会主催第九回琵琶コンクールは、十月一日午前十一時より東京銀座六丁目交詢社ホールに於て開催された。今回は珍らしく遠く北海道や青森県八戸、四国松山、名古屋市の方々や湘南地区の斯界の花形も出場し、東京薩長派の精銳と共に二十五名の真技が競われ、吉川英史評論家を中軸とした七名の審査員の審判を受け午後四時終了、審査員退場、別室にて得点発表の準備中に昨年度の優勝者広瀬翠紅さんの「環の浦」の演奏があり、観衆大衆を魅しました。五時より入賞者へ賞状、賞品の授与式が行われ、日本放送協会長(代)祝詞、会長(代)挨拶、審査員代表の講評があり五時半閉会した。

鶴田師が主催 錦史会琵琶の会

十一月二十三日夜十時

日本の琵琶界を世界の楽界で紹介し認識させ、以求アメリカや欧州各国の楽界に出演して絶頂を博した琵琶空前の名匠鶴田錦史師は、久し振りに十一月二十三日夜六時より上野本牧亭に於て琵琶演奏会を開催される。出演者は半田、石坂、内山、毎本と近年公演されぬ名手と、友吉の山口の西人、其の真技披露に関心と興味がある。出演者の曲目は次の通り。

▲湖水乗切 笹本斐水 ▲本龍寺内山裕水 ▲扇の的 半田史英 ▲小栗酒 友吉澄水 ▲敦盛 石坂南水 ▲舟弁慶 山口速水 ▲西郷隆盛 荒川洲帆



(鶴田錦史師)

稲葉葵水師逝去

名古屋琵琶界の大御用所と称えられ、絶大の勢力を有した稲葉葵水師は、九月三十日夜十時同市昭和区鶴舞二丁目の自宅に於て心臓マヒのため急逝されたのは誠に惜しい。享年七十二歳。葬儀は十月三日午後一時からロークス会社葬として電葬寺で行われ、供花百二十余基、会葬者数百名に達し、頗る盛況であった。

山元錦城師一行 帰朝歓迎報告会

十月七日羽田空港出発後米され、錦城会宗家山元錦城師一行八十余名の日米親善詩吟団は、十八日帰国されたので同日午後七時より新橋の第一ホテルに於て錦城会本部主催の歓迎と報告会が開かれた。

木下旭龍師の会

絃聖の称ある橋会初代宗家橋旭

入賞者ラジオ放送

十月一日東京で開かれた琵琶コンクールで、優勝入賞の一位川川、二位の内山裕水、宮崎洲香の三人は、NHKで二日録音し十月十四日午後一時よりNHKラジオ第二で放送され好評を受けた。

お断り

九月二十九日三越の伝統芸術名流会。同三十日大和証券ホールでの藤巻旭鶴師の記念会の実況並に十月中に催された各演奏会の会況は都合にて次号へ記載します。御了承。(係)

筑前 田中旭嶺秋の大会

十一月十八日(土) 正午開場
十一月十九日(日) 十二時半開場

会場 東京銀座 交詢社ホール

新曲発表 新平家より「神輿振り」

戸谷 曙水 主催 筑前 旭嶺秋 会

大塚 岳峻

北海道神宮琵琶講の琵琶演奏大会

十一月二日夜十時

北海道札幌市の北海道神宮の琵琶講は、昭和四十年に創立され、今回三代目議長に内山裕水師が就任されたのを機会にNHKの後援で九月二十四日夜十時半より北海道理容センターにて琵琶講主催の演奏大会を開催された。当日は台風二十一号の余波で札幌地方は暴風雨の悪天候であったが、満員の盛況で関係者を驚かせた。大会は講演の琵琶二十曲と詩吟三十題が上演された。観衆も満員で、好演を受けた。席上議長内山師の挨拶、浦口道詩吟連盟会長と前田謙蔵の来賓祝辞があった。

お断り 九月二十九日三越の伝統芸術名流会。同三十日大和証券ホールでの藤巻旭鶴師の記念会の実況並に十月中に催された各演奏会の会況は都合にて次号へ記載します。御了承。(係)

入賞者の栄誉者

一位 押川旭葉 (文部大臣奨励賞、協会賞、協会々長賞、賞品にNHK放送特典)
二位 内山裕水 (協会賞賞品)
三位 宮崎洲香 (右と同じ)
四位 山田洲帆 (協会賞賞品)
五位 金子旭昭 (同じ)
六位 長谷川錦舟 (同じ)
入賞に次ぐ秀位には名古屋の丹野水、松山の佐藤晃、八戸の最上穂波、湘南の鈴木江水、東京柏木真道、逗子の石渡誘水、東京伊藤馨水の七氏に賞状が授与された。(入賞者の紹介は次号へ)。

美術祭参加 鶴田錦史師作曲

十一月二日夜十時

琵琶界稀世の偉人と称えられる名人鶴田錦史師が、NHKの依頼で本年度の芸術祭参加作品として「深尾須磨子作詩」安倍仲鷹「放送」を作曲し、十一月二日夜十時十五分にNHK、NHKステレオ邦楽鑑賞会に於て初めて発表、放送される。この曲は従来とは全く異なる、五種の琵琶を使って音響を微妙に高調低下し豪壯を極め、典雅美の極致を表現し、當って何人も表現し得ぬ素晴らしい芸術である。助奏は半田綾子、田中雪雄氏で、兎に角聞き流せぬ大傑作である。

錦城会静岡支部 発会記念の大会

現代の詩吟朗詠界の傑物、錦城流宗家山元錦城師会長の錦城会では、静岡支部が創立されたので其の発会記念大会が九月二十四日午前十一時より静岡市公会堂にて開催された。同会は高見前文相、松岡静岡県会副議長、荻野市長、石川市議会議長並に各会社重役の後援で宮田城詠支部長、福地理事長、勝見城秋、小林城崎理事が主催で行われた。宮田支部長の開会辭で国歌斉唱、富士山の大会吟を幕を開け、合吟、独吟、詩舞、劍舞、八十題が上演されたあと特別番組「舞吟舞曲」が上演された。これに続いて、挨拶と祝詞に東京本部理事長大塚城聖、宗家山元師が出席された。引き続き招待吟で県下界の各師の独吟があり、錦城流上層部師範級の独吟連吟十数番で愛好者を沸かし、特別番組詩吟物語「道」を上演されたが、これには吟、詩舞、書画、尺八、箏、居合、空手、劍舞、日舞の名手約三十人が出場し本部丸山城壯総師範の解説つきであり、山元宗家の企画構成作曲で最近の作品である。最後は宗家の範吟で総題百余に及び盛んな声援で好評を取った。この大会には静岡吟界の巨匠山本鶴声師も応援され来賓として出場された。

香洲師を偲ぶ会

筑前香洲より出でた水也田流を編成し、昇昇先覚大家と謳われた大阪の名匠水也田流宗家水也田香洲師は、晩年関東に移住して死去された来賓として出場された。

琵琶詩吟名匠録

- 日本琵琶楽協会 事務所 東京都港区西新橋一丁目一ノ七 電話(三三)七九三九番
薩摩正絃会 事務所 東京都港区西新橋一丁目一ノ七 電話(三三)七九三九番
薩摩正絃会 事務所 東京都港区西新橋一丁目一ノ七 電話(三三)七九三九番
薩摩正絃会 事務所 東京都港区西新橋一丁目一ノ七 電話(三三)七九三九番
薩摩正絃会 事務所 東京都港区西新橋一丁目一ノ七 電話(三三)七九三九番
薩摩正絃会 事務所 東京都港区西新橋一丁目一ノ七 電話(三三)七九三九番
薩摩正絃会 事務所 東京都港区西新橋一丁目一ノ七 電話(三三)七九三九番
薩摩正絃会 事務所 東京都港区西新橋一丁目一ノ七 電話(三三)七九三九番
薩摩正絃会 事務所 東京都港区西新橋一丁目一ノ七 電話(三三)七九三九番
薩摩正絃会 事務所 東京都港区西新橋一丁目一ノ七 電話(三三)七九三九番

関西新進演奏会

錦心流琵琶一水会大阪支部長小川吟水師は、恩師東憲水師と同会員の後援で九月十七日午後一時より北区天神筋町の朝陽会館にて錦心流琵琶関西新進演奏会を開き、京阪神界の名流師匠門下の新人を選出させた。参加は大阪支部会、東山会、神戸可水会、蓮水会、京都春嶺会の新人たちとその師たちで三十余名が出演され賑々とした。主な出演者は東憲水、平井春嶺、小川吟水、江原錦和、中山鳳水、木村蓮水、森中、反町、千藤、松原、松岡、成田、中森、宮崎、山本、山崎、吉山、菊地、植田豊水、小西の諸氏である。

金沢の琵琶演奏会

温厚の名手水谷充水師が支部長の錦心流一水会金沢支部では、北陸新聞、北陸放送、一水会本部、石川県邦楽舞踊協会、北陸琵琶連盟等の後援で九月二十三日午後一時半より県音楽文化会館に於て琵琶演奏会を開き、金沢の琵琶界の各名流師匠門下の新人を選出させた。参加は大阪支部会、東山会、神戸可水会、蓮水会、京都春嶺会の新人たちとその師たちで三十余名が出演され賑々とした。主な出演者は東憲水、平井春嶺、小川吟水、江原錦和、中山鳳水、木村蓮水、森中、反町、千藤、松原、松岡、成田、中森、宮崎、山本、山崎、吉山、菊地、植田豊水、小西の諸氏である。

富山支部の懇親会

名譽紳士支部長の一水会富山支部では、九月三日外郊外の長沢にある簡易保養所に於て午前十時より懇親会を開き、演奏会を催し終演後清宴を開き交歓、一泊して翌日午前十時解散した。参加者は松本和永、石瀬霜風、竹田幸水、松浦紅水、森麒麟、田添旭雪、田中愛水、成田緑水、長南旭秀、細田辰水、津田霜声、支部長長田中麗水の諸氏である。

武蔵会第九十回合同研修

琵琶武蔵会と一水会多摩支部との合同研修琵琶会は、九月十日午後一時より小金井市福祉会館で支部長伊藤馨水師を始め坂本、中村加藤、杉山、松田、清水、篠宮、石井、中島、村山、吳究の各員出席し各自自奏の後、全国大会へ出演の伊藤、中島、他四氏の合奏曲「西郷隆盛」の練習をされた。

浜松鶴絃会演奏会

浜松市に於ける琵琶界の名手小野鶴声師の鶴絃会演奏会第五回演奏会は、十月一日十二時半より大宮ホールで開き、浜松、静岡、兼光、京師、小野会等が出演した。主な出演者は、小野春嶺、山本嶺舟、内田山、山崎、吉山、菊地、植田豊水、小西の諸氏である。

- 琵琶、詩吟教授 岳俊 内山 裕水 札幌市南三条西三十二丁目一ノ二 電話(五五)九三三三番
正派岳城流琵琶 城山会北海道支部 札幌市南九条西三ノ一〇 電話(五二)二五四六番
蘇川流琵琶本部 札幌市南九条西三ノ一〇 電話(五二)二五四六番
田邊 錦波 札幌市西四丁目三ノ二 電話(二二)八九九九番
前田 秋声 札幌市西四丁目三ノ二 電話(二二)八九九九番
前田 秋声 札幌市西四丁目三ノ二 電話(二二)八九九九番
前田 秋声 札幌市西四丁目三ノ二 電話(二二)八九九九番
前田 秋声 札幌市西四丁目三ノ二 電話(二二)八九九九番
前田 秋声 札幌市西四丁目三ノ二 電話(二二)八九九九番
前田 秋声 札幌市西四丁目三ノ二 電話(二二)八九九九番
前田 秋声 札幌市西四丁目三ノ二 電話(二二)八九九九番
前田 秋声 札幌市西四丁目三ノ二 電話(二二)八九九九番
前田 秋声 札幌市西四丁目三ノ二 電話(二二)八九九九番

- 錦心流大館派教授 前田 洲月 東京都杉並区成田東五ノ二〇 電話(三三)三三四四番
琵琶、詩吟教授 洲聖 東京都杉並区白金一ノ二 電話(三三)三三四四番
大館派琵琶、詩吟 洲誠 東京都杉並区白金一ノ二 電話(三三)三三四四番
大館派琵琶、詩吟 洲誠 東京都杉並区白金一ノ二 電話(三三)三三四四番
大館派琵琶、詩吟 洲誠 東京都杉並区白金一ノ二 電話(三三)三三四四番
大館派琵琶、詩吟 洲誠 東京都杉並区白金一ノ二 電話(三三)三三四四番
大館派琵琶、詩吟 洲誠 東京都杉並区白金一ノ二 電話(三三)三三四四番
大館派琵琶、詩吟 洲誠 東京都杉並区白金一ノ二 電話(三三)三三四四番
大館派琵琶、詩吟 洲誠 東京都杉並区白金一ノ二 電話(三三)三三四四番
大館派琵琶、詩吟 洲誠 東京都杉並区白金一ノ二 電話(三三)三三四四番
大館派琵琶、詩吟 洲誠 東京都杉並区白金一ノ二 電話(三三)三三四四番

- 薩摩琵琶 古家 絃風 東京都葛飾区立石一ノ二 電話(五七)三三九九番
薩摩琵琶 遠藤 鶴東 千代田市登戸四ノ九 電話(四一)一九〇九番
薩摩琵琶 須田 誠舟 東京都中央区銀座八ノ二 電話(九八)五五七五番
薩摩琵琶 須田 誠舟 東京都中央区銀座八ノ二 電話(九八)五五七五番
薩摩琵琶 須田 誠舟 東京都中央区銀座八ノ二 電話(九八)五五七五番
薩摩琵琶 須田 誠舟 東京都中央区銀座八ノ二 電話(九八)五五七五番
薩摩琵琶 須田 誠舟 東京都中央区銀座八ノ二 電話(九八)五五七五番
薩摩琵琶 須田 誠舟 東京都中央区銀座八ノ二 電話(九八)五五七五番
薩摩琵琶 須田 誠舟 東京都中央区銀座八ノ二 電話(九八)五五七五番
薩摩琵琶 須田 誠舟 東京都中央区銀座八ノ二 電話(九八)五五七五番

- 錦心流琵琶教授 吉野 洲水 福井県鯖江市本町二丁目 電話(五七)〇〇四四番
北陸琵琶同好会本部 会長 田中 歴水 富山市太田口通一丁目六 電話(二一)三三三三番
錦心流琵琶、詩吟教授 田中 篁水 金沢市天神町二丁目六 電話(〇三)三三三三番
錦心流琵琶 一水会本部 事務所 東京都中央区下谷一ノ八 電話(三三)一八七五番
錦心流琵琶 島田 春水 東京都品川区小山六丁目八 電話(三三)九六一八番
錦心流琵琶 速水 東京都品川区西目黒四ノ二 電話(三三)九六一八番
錦心流琵琶 澄水 東京都台東区下谷一ノ八 電話(三三)一八七五番
錦心流琵琶 澄水 東京都台東区下谷一ノ八 電話(三三)一八七五番
錦心流琵琶 澄水 東京都台東区下谷一ノ八 電話(三三)一八七五番
錦心流琵琶 澄水 東京都台東区下谷一ノ八 電話(三三)一八七五番
錦心流琵琶 澄水 東京都台東区下谷一ノ八 電話(三三)一八七五番

精密部品加工業(腕時計部品) 株式会社 平井精密工業 本社 所沢市日吉町17-13 電話 0429(22)3175 工場 所沢市荒幡218 電話 0429(22)3660 社長 平井 円吉(洲誠)

染料・染色助剤・化学工業薬品 合成接着剤・界面活性剤・製造卸商 株式会社 戸谷染料商店 社長 戸谷 曙水 本社 東京都台東区下谷2丁目8の9 電話(873)3111, 3112, 3113, 3114, 3115 工場 埼玉県草加市吉町1丁目5の21番地 電話 草加 0489 ② 4955 番

最古の傳統と最高の技術 薩摩琵琶 専門製作 附属品一式 石田琵琶店 創業明治十一年 東京都港区芝巴町八番 電話(芝)六五四八番 西久保巴町電停横大通り

お酒と新鮮魚 大衆の實質酒場 荒井屋 友吉 澄水 東京浅草雷門横 電話(84)四二五一番 洋服のお誂えは テーラー加藤 加藤 錦陽 東京三鷹市井の頭3ノ19ノ6 電話(0422)(43)7965